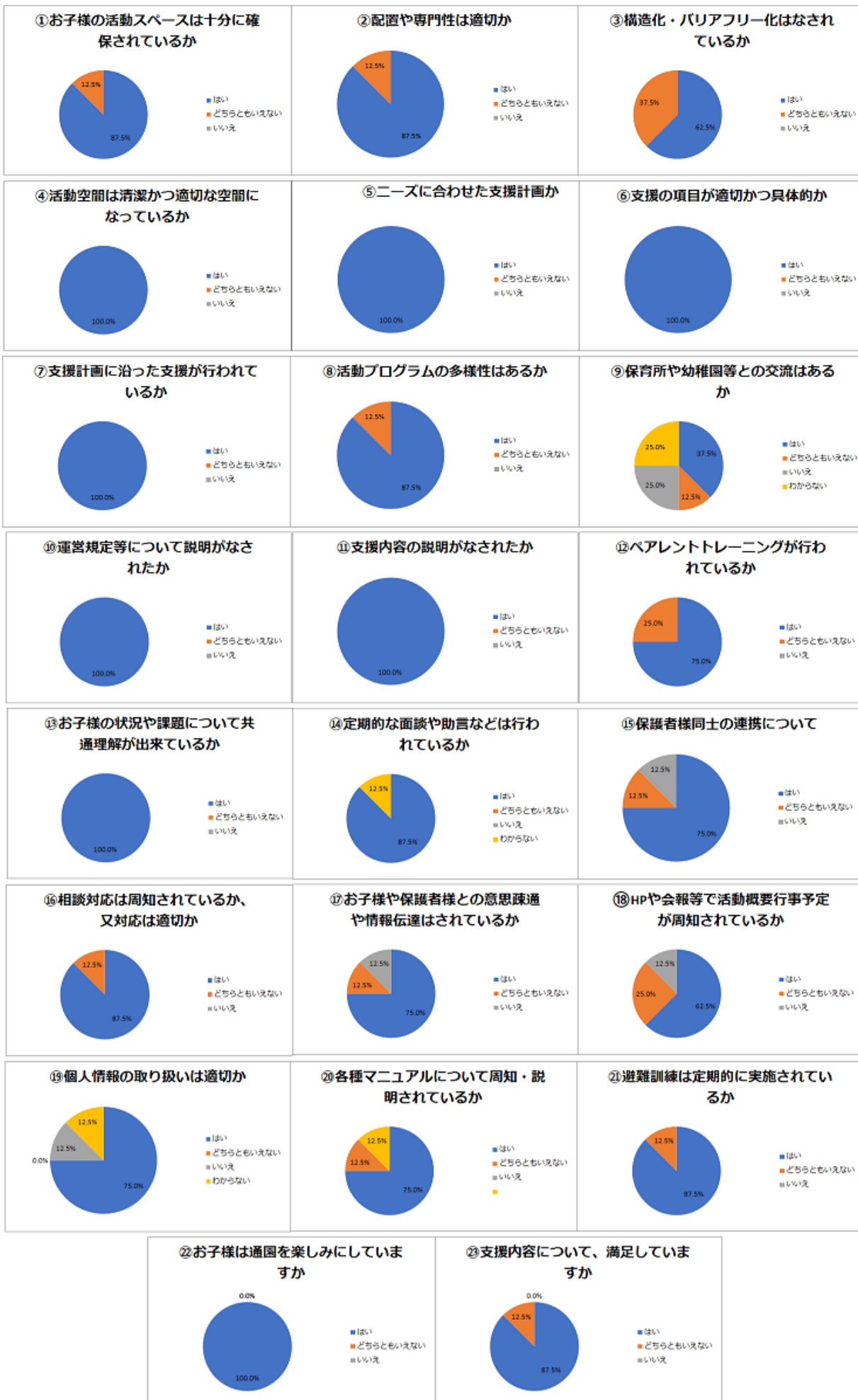
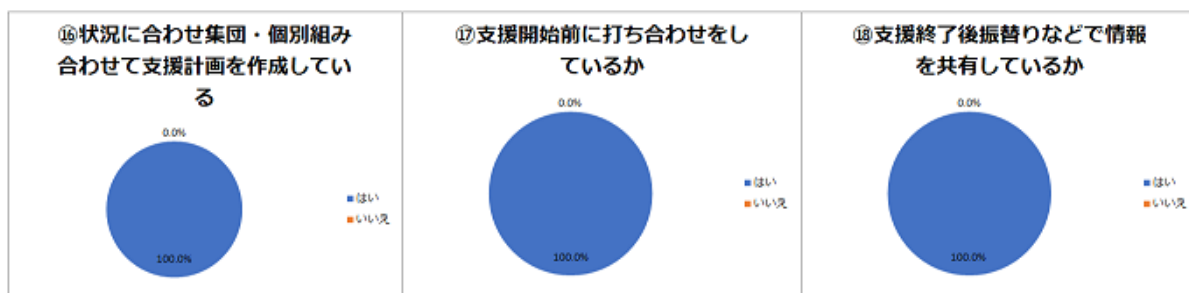
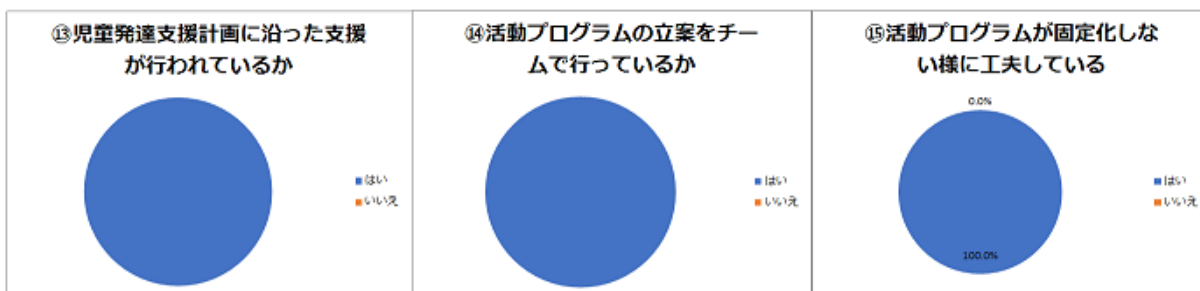
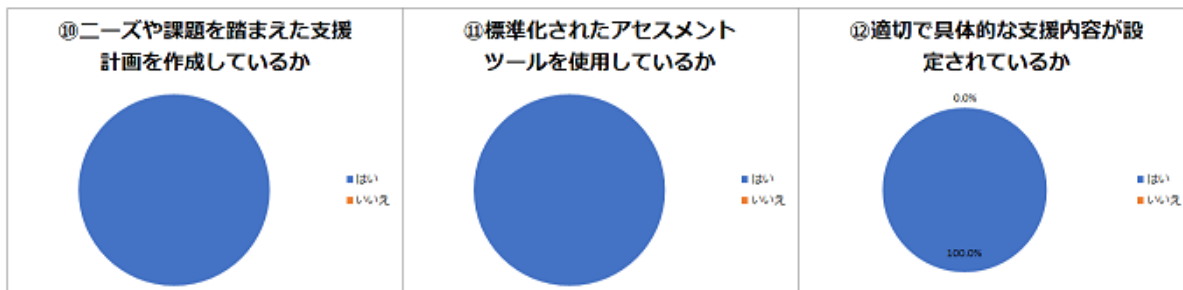
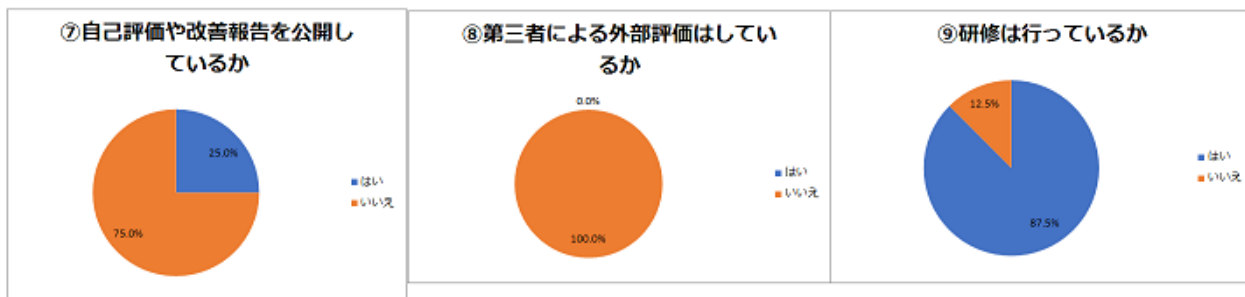
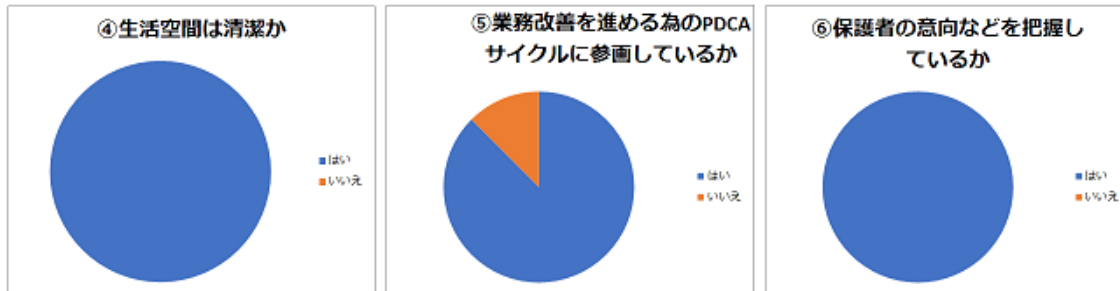
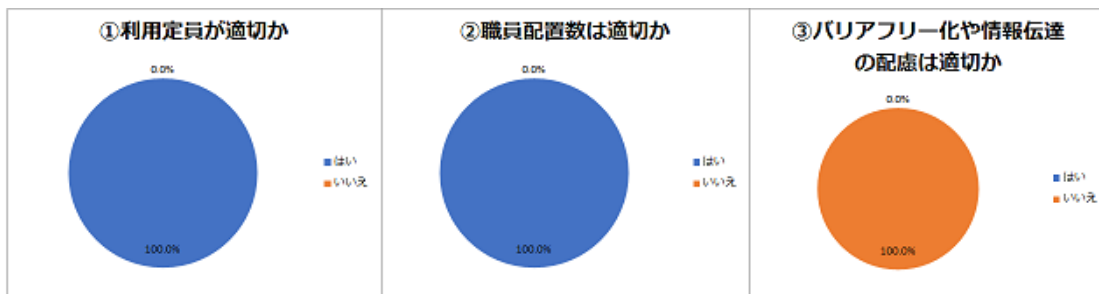


児童発達 【本郷台】

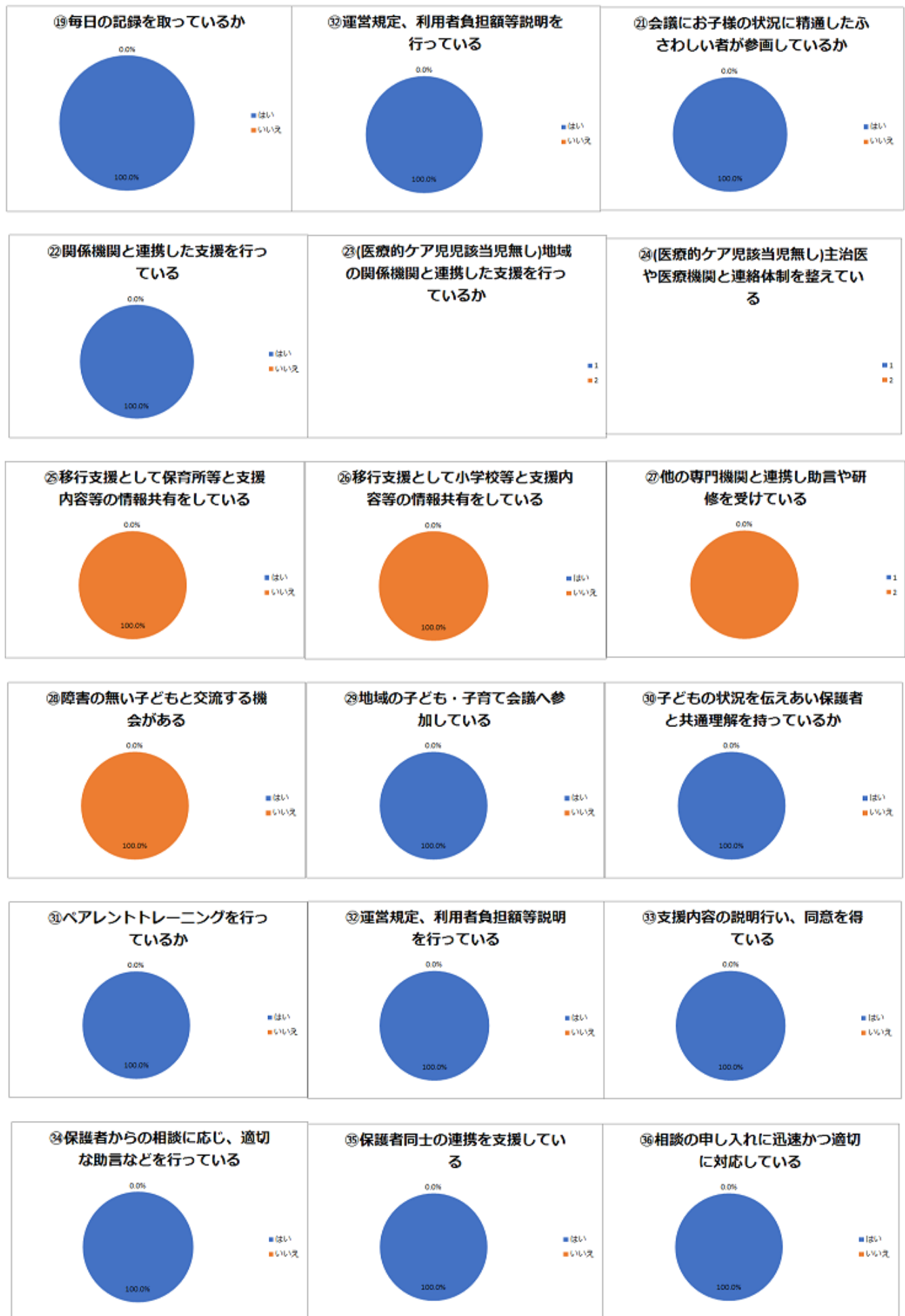




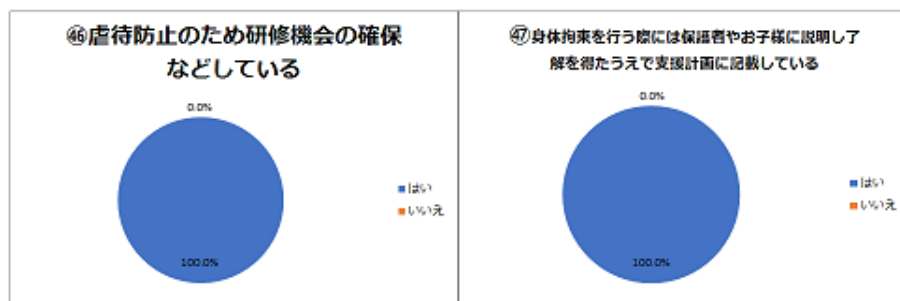
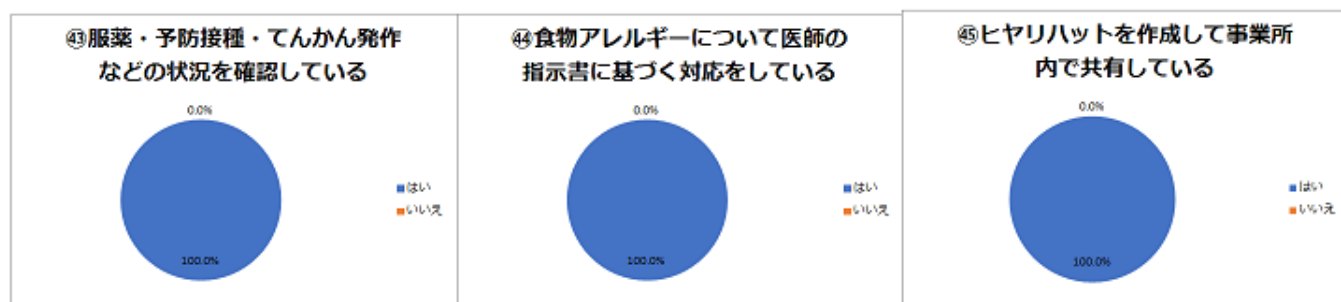
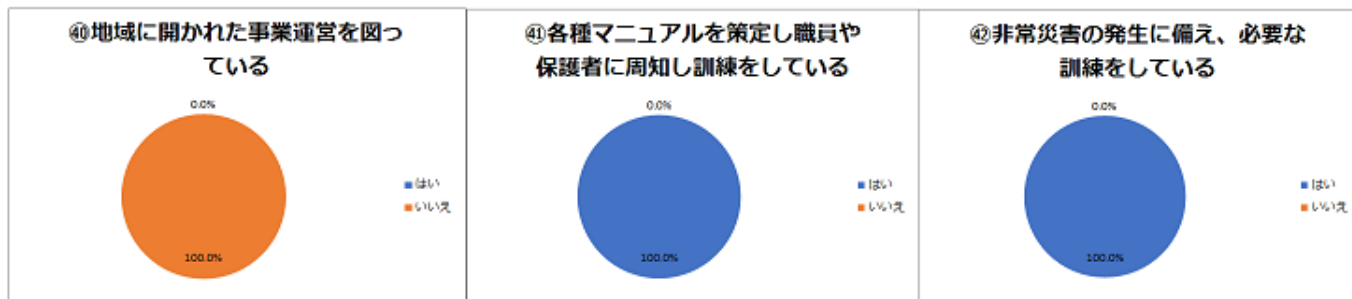
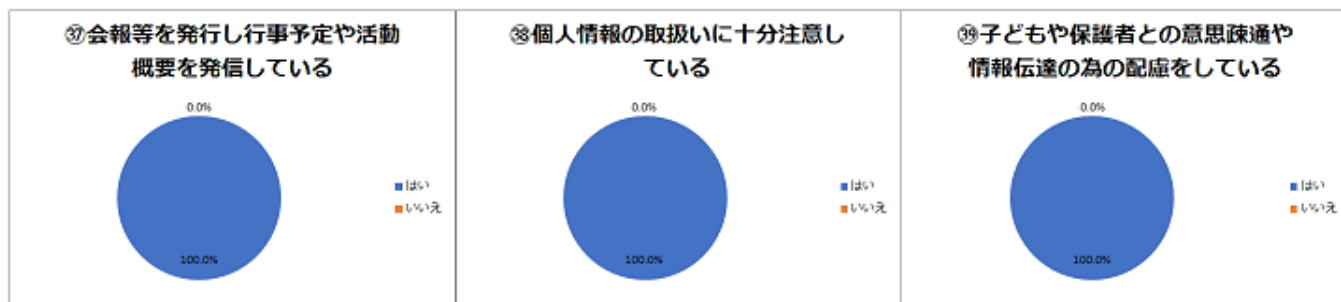
スタッフ評価① 【本郷台】



スタッフ評価② 【本郷台】



スタッフ評価③ 【本郷台】



事業所自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

- ・バリアフリーになっていない
- ・外階段等が暗いと不安を感じる
- ・心地よい空間

B児童への支援内容

- ・第三者による外部評価が入ると良い
- ・研修がもっとあると良い

C関係機関との連携

- ・活発ではないが連絡を取り始めている

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・保護者会等を通じて職員とも話が良く出来ている

E非常対応

- ・緊急性のある出来事を経験して話し合いを重ね、マニュアル化できた

保護者による評価

A環境面

- ・階段や暗さに不安がある
- ・心地よく過ごせる環境である

B児童への支援内容

- ・障害の無い子どもとの交流の機会がない
- ・支援計画は適切に作成されている

C事業所からの情報発信

- ・HP等からの情報発信は活発ではない
- ・苦情解決の整備がされていない

D非常対応

- ・避難訓練の様子などの発信がされていない

事業所内での分析

【共通点】

- ・バリアフリーにはなっていない
- ・心地よい生活空間がある(おうちみたい)

【相違点】

- ・発信がゼロではないが、周知されていない状況
(非常時対応の発信の無さから、マニュアル化が知らされていない)

分析・検討してみて...

事業所の強み

- ・職員の年代、経歴、職種などがバラエティ富み、それぞれの視点から子ども達を見ることが出来る

事業所の改善点

- ・外も泡リノ環境整備(明るさの確保)
(階段の注意喚起)
- ・発信力の強化

事業所の改善への取り組み

- ・外灯を増設する
- ・階段の目印
- ・帰り際に子ども、職員に余裕を持たせる
- ・HPの充実
- ・お知らせプリントの作成

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・保護者、子ども、職員は安心を感じることが出来ることを最大限必要としている。
様々な情報発信をしていくことで、安心安全を確立していきたい。